

感染症発生動向調査情報(週報)

2014年48週(11月24日～11月30日)

山梨県内流行情報

インフルエンザの全国の報告数が1.9と流行入りを示す1.0を超え、流行シーズンを迎えました。本県の報告数は、0.33と流行入りを示していませんが、今後インフルエンザ患者の増加が懸念されます。また、ノロウイルス等を原因とする感染性胃腸炎の報告数も毎週増加していますので、手洗いうがい・咳エチケットを徹底し、感染予防を心がけましょう。

富士・東部管内流行情報

管内においても、インフルエンザ、感染性胃腸炎の報告数が増加しております。

定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	9396	1.9	5495	1.74	1685	0.53	7554	2.4	24147	7.66	3680	1.17
山梨県	13	0.33	18	0.75	10	0.42	36	1.5	180	7.5	3	0.13
中北	7	0.54	12	1.5	10	1.25	6	0.75	93	11.63	1	0.13
中北峡北	1	0.13	-	-	-	-	20	4	36	7.2	1	0.2
峡東	1	0.14	-	-	-	-	4	1	18	4.5	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-
富士・東部	4	0.44	6	1.2	-	-	6	1.2	31	6.2	-	-
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	2053	0.65	886	0.28	1565	0.5	26	0.01	245	0.08	959	0.3
山梨県	-	-	1	0.04	3	0.13	-	-	1	0.04	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	1	0.2	2	0.4	-	-	1	0.2	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	5	0.01	386	0.57	12	0.03	6	0.01	158	0.33	3	0.01
山梨県	-	-	2	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(次ページあり)

山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	48週		47週		46週		45週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	横ばいです	平年並みです	0.33	13	0.2	8	-	-	0.08	3
RSウイルス感染症	横ばいです	平年並みです	0.75	18	0.75	18	0.83	20	0.17	4
咽頭結膜熱	増加しています	流行しています	0.42	10	0.17	4	0.08	2	0.17	4
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	減少しています	平年並みです	1.5	36	2.04	49	1.38	33	1.29	31
感染性胃腸炎	増加しています	平年並みです	7.5	180	5.38	129	4.92	118	2.5	60
水痘	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.13	3	0.21	5	0.17	4	0.42	10
手足口病	-	-	-	-	0.08	2	-	-	-	-
伝染性紅斑	-	-	0.04	1	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.13	3	0.08	2	0.21	5	0.33	8
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	やや減少しています	流行しています	0.04	1	0.17	4	0.25	6	0.08	2
流行性耳下腺炎	-	-	-	-	0.04	1	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.22	2	0.11	1	-	-	0.11	1
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	0.1	1	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	中北	男	84
二類感染症	結核	富士・東部	男	51